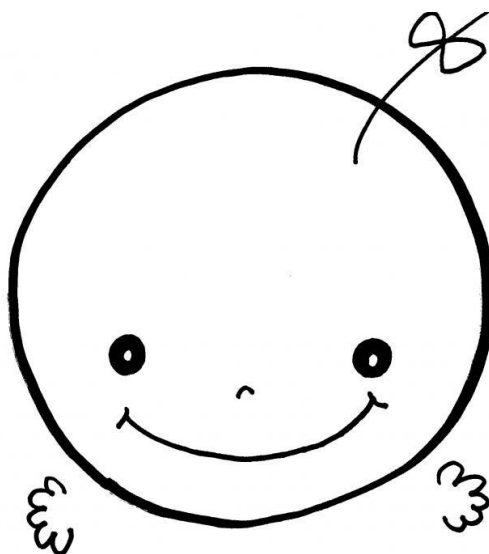


令和7年度保育施設 入所募集のしおり



令和7年度において保育施設の入所を希望する場合は、この『しおり』をよくご覧いただき、お申し込みください。

「現在保育施設を利用している方で継続または施設の変更を希望する方」「今回新規で保育施設の利用を希望する方」共に、同様の手続きとなります。申込書類に不足があると受付できない場合がありますのでご注意ください。

くもくじ	ページ
1. 基本事項	1
2. 申込方法等について	3
3. 入所内定及び入所保留等について	4
4. 募集保育施設について	5
5. 保育料（利用者負担額）について	8
6. 利用申込みからの手続きの流れ	10
7. Q&A	11

登米市

1. 基本事項

■保育施設とは

- ・保護者が就労や病気などの事由により家庭で児童を保育できない場合に0歳から5歳児の児童を保護者に代わって保育する施設です。

■保育施設の類型について

施設類型	対象年齢	認可	特徴
保育所	0～5歳児	県	県が認可した保育所です。
認定こども園（保育所機能分）	0～5歳児	県	幼稚園と保育所の機能を併せもった施設です。
小規模保育事業所	0～2歳児 (※)	市町村	少人数（19人以下）で原則0歳から2歳児までのお子さんを保育する施設です。 A型：配置基準の全員が保育士 B型：配置基準の1/2以上が保育士
事業所内保育事業所（小規模型）	0～2歳児 (※)	市町村	従業員のお子さんのほか、地域枠として、地域で保育を必要とするお子さんも入所することができます。 A型：配置基準の全員が保育士 B型：配置基準の1/2以上が保育士

(※) 3歳児も園との調整により利用は可能です。

■入所の対象となる児童（保育の必要性）

- ・登米市内に住所があり、令和7年4月1日時点において小学校入学前の児童で、保護者が次のいずれかの事由で保育を必要とする場合に限られます。（0歳児は入所希望日時点で、原則生後3か月以上）

【保育を必要とする事由】（入所希望月時点の状況）

- (1) 就 労：月48時間以上就労している場合（家事手伝いは不可）
（入所希望月の末日までの育休復帰、採用予定を含む）
- (2) 妊 娠・出 産：妊娠中であるか出産後間がなく、きょうだいの保育ができない場合
- (3) 疾 病・障 が い：病気や心身の障がいなどにより保育ができない場合
- (4) 介 護・看 護：家庭で長期にわたる病人や心身に障がいのある者を介護又は看護している場合
- (5) 災 害 復 旧：震災、風水害、火災その他の災害の復旧のため、保育ができない場合
- (6) 求 職 活 動：求職活動を継続的に行っている場合
- (7) 就 学・職 業 訓 練：就学又は職業訓練を受けている場合
- (8) 虐 待・D V：虐待やDVのおそれがある場合
- (9) 育 児 休 業：育児休業取得時に、既に保育を利用している場合
- (10) そ の 他：その他前各号に類するものとして、市長が認める場合

※「友達をつくりたい」「集団生活を体験させたい」「小学校入学の準備のため」という理由で保育施設に入所することはできません。

■教育・保育給付認定について

- ・保育施設の利用を希望する場合は、教育・保育給付認定を受ける必要があります。申請に基づき、児童の年齢や保育の必要性の有無に応じて、次の3つの区分から市が認定します。

認定区分	対象児童
1号認定（教育認定）	満3歳以上で幼稚園などで教育を希望する場合（預かり保育を利用する場合も含む）
2号認定（満3歳以上・保育認定）	満3歳以上で保護者が「保育を必要とする事由」に該当し、保育を希望する場合
3号認定（満3歳未満・保育認定）	満3歳未満で保護者が「保育を必要とする事由」に該当し、保育を希望する場合

■保育必要量について

・保育必要量については、保育を必要とする事由や保護者の状況に応じて、次のいずれかに区分されます。

保育必要量	保育利用可能時間
保育標準時間認定	1日当たり11時間
保育短時間認定	1日当たり8時間

・各保育施設の時間帯については、P5～7をご覧ください。

※保護者のいずれかが短時間に該当する場合は、短時間となります。

■保育必要量及び入所可能期間について

保育を必要とする事由		保育必要量	入所可能期限
就 労	月120時間以上の就労 <u>※育児休業を取得中の場合は、原則、休業が明ける2週間前から入所可能とします。</u>	標準	年度末（翌年3月31日）
	月48時間以上120時間未満の就労	短	
妊娠・出産		標準	産前8週から産後8週を経過する月末
疾病・障がい	おおむね1か月以上の入院又は入院に相当する治療、寝たきり若しくは長期加療（安静）を要すると診断された場合	標準	年度末（翌年3月31日）
	身体障害者手帳若しくは精神障害者保健福祉手帳を有する場合又は要介護（要支援）認定を受けている場合		
	週2日以上若しくは月2日以上継続して通院している場合又は上記以外で健康不良の場合	短	
介護・看護	長期入院者、心身障害者若しくは要介護認定を受けた親族等の介護又は看護に当たっている場合	標準	年度末（翌年3月31日）
	要支援認定を受けた親族等の介護若しくは親族等の居宅療養者の介護又は看護に当たっている場合	短	
災害復旧		標準	年度末（翌年3月31日）
求職活動		短	効力発生日から90日を経過する月末
就学・職業訓練	就学時間又は職業訓練時間が月120時間以上の場合	標準	修了予定日の月末
	就学時間又は職業訓練時間が月120時間未満の場合	短	
虐待・DV		標準	年度末（翌年3月31日）
育児休業		短	育児休業が終了する月末
その他		いずれか	市長が認める日

■現況届について

・現況届は、既に認定を受けている方が、引き続き保育を必要とする事由に該当していることの確認や保育料（利用者負担額）を算定するために必要となります。現況届の受付期間・提出方法については、新年度入所申込と同様で、教育・保育給付認定（変更）申請書（現況届）兼施設利用（調整）申込書と兼ねた様式となっています。

・申込後や入所後に家庭状況に変化があった場合は、最寄りの総合支所市民課へ必ず申し出てください。教育・保育給付認定申請内容変更届等の必要書類を提出していただきます。

（就労先の変更、離職、妊娠・出産、世帯員変更（同居・別居）、保護者（納付者名義）変更 等）

2. 申込方法等について

■受付期間

◇令和7年4月から入所希望の方

令和6年10月15日（火）～10月31日（木）

※この期間を過ぎて申し込まれた場合は、二次利用調整の対象となり、希望する施設への入所が難しくなることを、ご承知ください。

※なお、出産予定における申込みについては、P11「7. Q & A」をご確認ください。

◇令和7年5月以降の入所希望の方（二次利用調整後の随時利用調整の対象となります）

入所希望月の3か月前から申し込みできます。入所希望日の20日前までを目安に申し込みください。

※先着順ではありません。二次利用調整後の施設の空き状況については、令和7年3月上旬に市ホームページへ掲載する予定です。

■受付場所

各総合支所市民課（市民係・窓口）※土日祝日を除く（受付時間：午前8時30分～午後5時15分）

※認定こども園（幼稚園機能分）及び事業所内保育事業所（従業員枠）については各施設で受付

■入所申込に必要な書類

現在保育施設を利用されている方・新たに利用を希望する方

①教育・保育給付認定（変更）申請書（現況届）兼施設利用（調整）申込書 児童1人につき1部

②家族状況票 世帯で1部

③お子さんの健康・発育状況 児童1人につき1部

※お子さんをお預かりするための大切な情報となりますので、漏れなく記載してください。

※記載している内容について、入所前に詳細をお伺いすることがあります。

④保育の必要性を証明する書類

父、母、同居する70歳未満の祖父母 各1部（きょうだいで申し込む場合でも1部で構いません）

⑤その他必要な書類 障害者手帳など

保育の必要性を証明する書類（入所希望月時点の状況）

保育必要事由によって、下記のとおり必要書類が異なりますので、該当する書類を添付してください。

※内容に虚偽があった場合は、入所を取消すことがあります。

保育必要事由	必 要 書 類
就 労	就労証明書 ※就労は自営・農業等を含む ※育児休業中に復職予定で申し込みされた方は、復職後1カ月以内に育児休業を満了した証明（就労証明書）を提出願います。
妊 娠 ・ 出 産	母子健康手帳の出産予定日がわかる箇所の写し
疾 病 ・ 障 が い	申立書、診断書、障害者手帳（身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳）の写し、通院等に係る領収書の写し（直近2か月分）
介 護 ・ 看 護	申立書、診断書、障害者手帳（写）、介護保険被保険者証（写）
災 害 復 旧	申立書、り災証明書
求 職 活 動	求職活動状況申告書
就学・職業訓練	在学証明書又は在学していることがわかる書類、就学期間及び時間がわかる書類
育 児 休 業	就労証明書 ※必ず <u>育児休業期間</u> が記載してあることを確認してください。
そ の 他	申立書、その他必要な書類

※様式は、各総合支所で配布しているほか、市ホームページでダウンロードも可能です。また、保育施設を利用していないきょうだい児の分を申し込みたい場合は、保育施設でも配布していますので、施設長等にお声がけください。

－ 共通事項 －

◎世帯内に障がい有する方がいる場合は、保育料（利用者負担額）や副食費が軽減されることがありますので、次の写しを提出してください。

身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、特別児童扶養手当受給者証、障害年金証書又は通知

◎令和6年1月2日以降に登米市に転入してきた方は、令和6年度市町村民税額（所得割額）を確認できる書類（課税証明書や市町村民税・都道府県民税額決定通知書など）を提出してください。

■マイナンバー制度について

申請書にマイナンバーを記載することにより、課税証明書等の添付を省略できます。

対象者	申請する保護者（申請書の保護者氏名欄に記入されている方）	
確認書類 (A・Bのいずれかの書類)	A マイナンバーカード	
	B 以下の書類2点	
	①番号確認のため（どちらか1点）	②身元確認のため（1点）
	・マイナンバー通知カード ・マイナンバー記載の住民票	運転免許証やパスポート等の写真付き身分証明書証

※祖父母等が代理で申請をする場合も「申請する保護者」の番号と身元の確認を行います。

3. 入所内定及び入所保留等について

■利用調整の方法

- ・提出された書類に基づき、保育を必要とする事由や世帯の状況を指数化し、指数の高い順に利用調整を行います。
- ・ひとり親家庭、継続児及びきょうだい児などは一定の加算があります。

■入所内定及び入所保留通知について

- ・利用調整の結果については、【入所内定通知書】又は【入所保留通知書】により2月上旬（予定）に通知します。
- ・5月以降の入所希望の方については、受付期間最終日後（入所日の約20日前）の調整後に通知します。

■入所希望施設の記載に当たっての注意事項

- ・真に利用を希望する施設を第3希望まで記載してください。例年、内定通知を送付した後に「記載はしたけど、やっぱり行きたくない」などと辞退される方がいますが、辞退後の利用調整では希望する施設への入所は大変難しくなりますので、十分に検討されてから記載してください。
- ・新規入所希望の方について、第1希望しか記載がなく、利用調整の結果入所できないこととなってしまう場合、第1希望の施設に空きが出ない限り、入所保留（待機）となってしまうため、通勤ルート等を加味した上で第3希望まで記載することをお勧めします。また、第4希望以降を記載いただいても、一次調整の対象外となります。

■新規入所児の留意事項

- ・新しく入所するお子さんについては、新しい環境に段階的に慣れるように「慣らし保育」が行われます。慣らし保育期間は、午前中程度の短い時間で入所日以降の1週間程度となります。（施設により異なります）

5. 保育料（利用者負担額）について

- ・保育料は、利用者負担額表により、原則父母の課税額〔市県民税のうち市町村民税分の所得割額〕の合計額、こどもの年齢（4月1日現在）及び保育必要量などに応じて階層区分を判定し、決定します。

■令和7年度保育料の算定

区分	決定通知等発送時期	対象保育料	市県民税の課税年度（算定根拠）
初期算定	4月上旬	4～8月分	令和6年度課税額（令和5年分所得で決定）
本算定	9月上旬	9～3月分	令和7年度課税額（令和6年分所得で決定）

○未申告や課税証明書等が未提出の場合、利用者負担額表の最高階層を保育料として決定しますので、書類の提出や税の申告を必ず行ってください。（資料の提出後、改めて算定となります）

■利用者負担額表（保育料）

階層区分	市町村民税 所得割額		3歳未満児（4月1日の年齢）	
			保育 標準 時間認定	保育 短 時間認定
第1階層	生活保護、里親の世帯		0円	0円
第2階層	市民税非課税			
第3階層	市町村民税均等割のみ		7,200円	7,100円
	ひとり親 世帯等	第1子	3,300円	3,200円
		第2子～	0円	0円
第4階層	24,000円未満		10,900円	10,700円
	ひとり親 世帯等	第1子	5,000円	4,900円
		第2子～	0円	0円
第5階層	48,600円未満		14,600円	14,400円
	ひとり親 世帯等	第1子	6,700円	6,600円
		第2子～	0円	0円
第6階層	63,000円未満		17,200円	16,900円
	ひとり親 世帯等	第1子	6,700円	6,600円
		第2子～	0円	0円
第7階層	77,101円未満		19,800円	19,500円
	ひとり親 世帯等	第1子	6,700円	6,600円
		第2子～	0円	0円
第8階層	97,000円未満		22,500円	22,200円
第9階層	121,000円未満		26,100円	25,700円
第10階層	145,000円未満		29,700円	29,200円
第11階層	169,000円未満		33,300円	32,800円
第12階層	213,000円未満		37,500円	36,900円
第13階層	257,000円未満		41,600円	40,900円
第14階層	301,000円未満		45,700円	45,000円
第15階層	333,000円未満		50,400円	49,600円
第16階層	365,000円未満		55,200円	54,300円
第17階層	365,000円以上		60,000円	59,100円

○幼児教育・保育の無償化に伴い、3歳児から5歳児までの利用者負担額はかかりません。

（※3歳以上児については給食費（主食費・副食費）が別途かかります）

○所得割額は、住宅借入金等特別控除等の税額控除前の額となります。（調整控除は適用されます。）

○ひとり親世帯等とは、母子・父子世帯、障がい児（者）のいる世帯です。

○兄弟がいる場合、小学校就学前までの児童を第1子とし、第2子が半額、第3子以降が無料となります。

（多子軽減措置）ただし、年収360万円未満相当の世帯については、生計を一にすることの範囲でカウントします。

■保育料の算定例

◆算定例①

区分	市民税所得割額
父	15,000 円
母	0 円
合計	15,000 円

税額合計が 15,000 円なので、第 4 階層となります。
 利用児童が 2 歳児の場合の保育料は
 保育標準時間認定の方は、10,900 円となります。
 保育短時間認定の方は、10,700 円となります。

◆算定例②・・・「家計の主宰者」が父母以外と認められる場合

- ・父母ともに市民税非課税で、収入のみでは生計を維持できないと判断される場合（生活保護法による年間最低生活費を基準）は、同居している祖父母のいずれかの税額を合算して算定します。

区分	市民税所得割額
父	0 円
母	0 円
祖父	100,000 円
合算	100,000 円

この場合、家計の主宰者である祖父の税額を合算し、100,000 円となるので、第 9 階層となります。
 保育料は、
 保育標準時間認定の方は、26,100 円となります。
 保育短時間認定の方は、25,700 円となります。

■保育料の納入方法

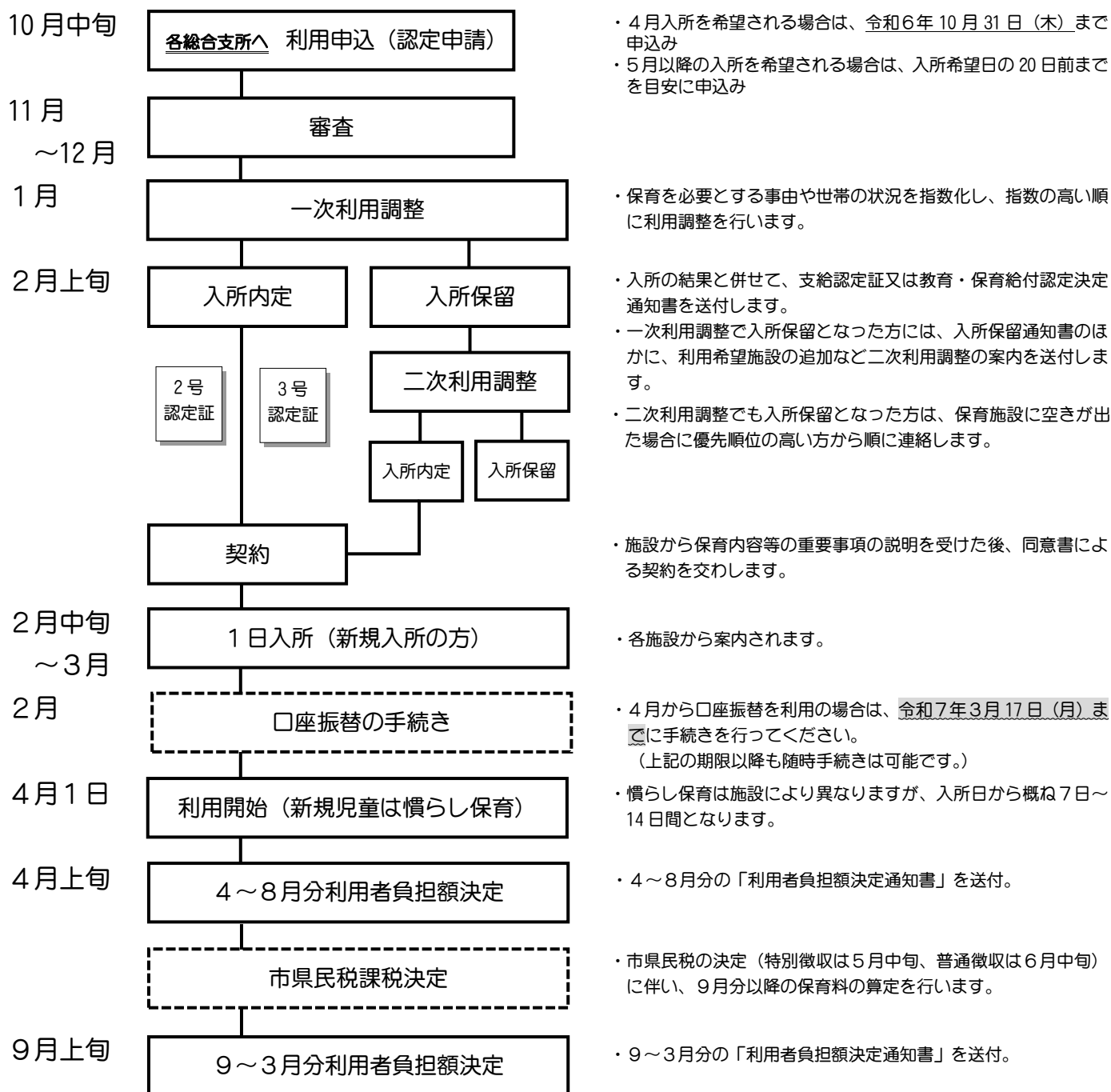
- ・利用する施設によって保育料の納付方法が異なります。

利用施設	決定（変更）された保育料の納入方法等
市内保育所（公立・私立認可） 公立認定こども園・市外私立認可保育所	口座振替等によって、登米市に納付していただきます。 ～ 保育料の納付は便利な口座振替をご利用ください ～ ① 手続き先：引き落としを希望する金融機関窓口 <u>利用できる金融機関（R6.8 現在）</u> みやぎ登米農業協同組合、七十七銀行、仙台銀行、仙北信用組合、石巻商工信用組合、東北労働金庫、一関信用金庫、新みやぎ農業協同組合、ゆうちょ銀行、石巻信用金庫 ② 提出書類：「登米市納付金口座振替依頼書兼自動払込利用申込書」 ※ 申込書は金融機関に備え付けています。 ③ 手続期限：口座振替を開始する月の前月 15 日まで 例）5 月から口座振替開始の場合は、4 月 15 日まで ※口座振替を希望されない方には納付書を送付しますので、納付書に記載されている金融機関及びコンビニエンスストアの窓口、スマートフォン決済アプリ等で納付していただきます。
私立認定こども園 小規模保育事業所・事業所内保育事業所	利用施設に納付していただきます。納付方法や期限等は、施設から案内されます。
市外公立保育所	登米市が決定した保育料（利用者負担額）を、利用する施設が所在する市町村に納付します。



6. 利用申込みからの手続きの流れ

① 保育所、認定こども園（保育所機能分）、小規模保育事業所、事業所内保育事業所（地域枠）



② 認定こども園（幼稚園機能分）

③ 事業所内保育事業所（従業員枠）

- ・ 4月入園を希望される場合は令和6年10月31日（木）まで各施設へ申込み
- ※施設で選考を行い、入園内定（または保留）の連絡があります。
- ※定員になり次第締切となります。
- 定員については各園に問い合わせをお願いします。

※幼稚園機能分の詳しい内容についてはこちらを参照ください。⇒



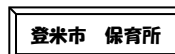
7. Q&A

質 問	回 答
これから生まれるこどもの申込みは出来ますか。	4月入所希望者は令和6年12月31日までの出産予定者を対象に申し込みを受け付けます。ただし、出産後に児童の氏名、生年月日等の届出が必要です。令和7年1月以降の出産予定者は随時申込みとなり、申し込みは出産後になります。入所希望日は早くても生まれてから3か月後となります。
申込書類は10月31日を過ぎたら受付てもらえません。	随時受付は行っておりますが、4月入所を希望される方は必ず受付期間内に提出してください。受付期間を過ぎた場合は、二次利用調整の対象となり、希望する施設への入所が難しくなることを、ご承知ください。
来年の10月まで育児休暇を取得していますが、4月から入所できますか。	入所可能となるのは育休が明ける2週間前からです。職場復帰を4月からに早める場合は、その旨を申込書に記載し提出いただくことで4月入所申込ができますが、入所前に復職日が記載された就労証明書の提出が必要です。
入所保留（待機）になったらどうなりますか。	空きが出た場合に、希望保育施設の待機者の中で優先順位の高い方から順に連絡していきます。
公立・私立認可保育所、認定こども園、小規模保育事業所等で保育料に違いはありますか。また、保育料以外に徴収されるものはありますか。	保育料は共通の額となります。ただし、保育料以外に徴収されるものとしては給食費や絵本代などの実費徴収（P5～7参照）がありますので、詳細は保育施設へ問い合わせください。
退職することになってしまいました。保育料は変わりますが、また、すぐに保育所は退所となってしまいますか。	保育料はP8「令和7年度保育料の算定」にある市県民税の課税年度で算出するため、退職したからといって保育料が変わることはありません。また、退職後、他の保育を必要とする事由がない場合は、退所していただきます。ただし、求職活動を行う場合は、求職活動状況申告書の提出により入所期間が新たに認定されます。（P2参照）再就職が決まった場合は、就労証明書を提出していただきます。
両親が離婚した場合、保育料はどうなりますか。	離婚した翌月分から児童と同居する親の課税状況で再算定を行いますが、税額によっては、保育料が変わらない場合もあります。なお、離婚した旨の内容変更届を提出してください。
第3希望の保育施設に入所内定されましたが、第1希望に空きがでたら連絡してもらえますか。	入所している段階で待機とはなりませんので、希望順位が上の保育施設が空いても連絡することはありません。
入所内定通知書をもらいましたが、家庭で保育できることになりました。なにが手続きは必要ですか。	別冊の様式集にある「取下届」を提出してください。様式は、各総合支所にも備え付けてあります。
来月転出することになりました。現在利用している保育施設を継続して利用する場合の手続きはどうしたらいいですか。	市外に転出する場合は、事前に「退所届」を提出してください。転出後も継続して保育施設を利用したい場合は、転出先の市町村へ申し込みをしていただき、利用していた保育施設に待機がない場合は、転出先の市町村と登米市との協議により、同年度に限り継続利用が可能となります。なお、転出の際は、事前に利用している保育施設及び子育て支援課へ必ず相談してください。
認定こども園は、保護者が働いていなくても利用できますか。	認定こども園は、幼稚園と保育所の機能が一体となった施設です。お子さんの年齢が満3歳以上で教育を希望する場合は、幼稚園機能分（4時間を基本として各園が定める時間）を利用することができます。保護者が就労等で保育が必要な場合は、保育所機能分を利用することができます。

問い合わせ先

●登米市南方庁舎 福祉事務所 子育て支援課 子ども保育係 TEL0220-58-5562

※施設利用申込の関係書類は登米市ホームページからもダウンロードできます。



検索

「<http://www.city.tome.miyagi.jp/kosodateshien/kurashi/fukushi/jido/hoikusyo/index.html>」

●各総合支所 市民課

迫

0220-22-2226

登米

0220-52-5054

東和

0220-53-4112

中田

0220-34-2313

豊里

0225-76-4113

米山

0220-55-2112

石越

0228-34-2112

南方

0220-58-2112

津山

0225-68-3113

